

もしものときの避難判断

自主的な事前避難

- **土砂災害の危険があるとき（特に土砂災害（特別）警戒区域）**
 - ・地面やがけにひび割れや陥没ができたとき
 - ・がけや斜面から水が湧き出たとき
 - ・小石が斜面からパラパラと落ちてきたとき
 - ・川の濁りや水位が減少したとき
 - ・湧き水が止まったとき
 - ・山から地鳴りが聞こえたとき
 - ・大雨注意報、大雨（土砂災害）警報、土砂災害警戒情報などが発表されたとき
- **洪水による浸水の危険があるとき（天竜川浸水想定区域）**
 - ・水位が上がったとき
 - ・堤防近くの地盤から水が噴出したとき
 - ・激流となり堤防が削り取られたり、護岸が削り始めたとき
 - ・洪水注意報、洪水警報、天竜川上流氾濫警戒情報などが発表されたとき
- **大地震の直後、緊急地震速報発表のとき**
 - ・緊急地震速報が出されたとき
 - ・家屋の瓦が落下したり建物が傾いたとき
 - ・窓ガラスが破損し落下したとき
 - ・家具等が移動したり倒れたとき
- **火災・林野火災のとき**
 - ・隣の家から火がでているとき
 - ・住宅に火災が迫ってくるとき

避難情報発令による避難

- **警戒レベル3「高齢者等避難」**
 - ・高齢者やその家族・支援者など避難に時間のかかる方（特に、土砂災害（特別）警戒区域内や天竜川浸水想定区域内に居住している方）
- **警戒レベル4「避難指示」**
 - ・土砂災害や浸水等が心配な区域（特に、土砂災害（特別）警戒区域内や天竜川浸水想定区域内）に居住している方
- **警戒レベル5「緊急安全確保」**

安全避難



- **避難目標場所**
 - ・親戚、知人などの安全な住宅
 - ・地域集会施設など地区で申し合わせたところ
 - ・村の設置する避難所
 - ・（地震時）建物のない平らなところ
- **避難の方法・経路**
 - ・徒歩、自転車、2輪車、自動車など安全に避難ができると見込まれる方法
 - ・できる限り安全な道路を通過して避難しましょう（崖や川、橋、トンネルなどに注意）

もしものときの役割・避難所運営

自主防災組織の役割分担を確認しましょう

- **会長・副会長**
 - ・避難所全体の統括、本部設置、施設点検、村対策本部との調整、報道関係対応
- **本部班**
 - ・避難者受入れ、情報取りまとめ、状況受発信、車両避難者対応、物資受入れ・提供
- **消火救急班**
 - ・防火啓発、初期消火、負傷者救出・救助
- **避難誘導班**
 - ・避難誘導、避難行動要支援者への避難支援、避難場所周辺の巡視、ペット飼養所の管理
- **救護衛生班**
 - ・衛生応急救護用品の確保、応急救護、防疫衛生管理、トイレ・ゴミ集積所の管理、炊き出し



避難所開設・避難者受入れ

- ・建物の安全確認をしましょう
- ・受入れ準備をしましょう
- ・村対策本部との連絡方法を確認しましょう
- ・検温チェックをしましょう
- ・座って心と体を落ち着けましょう
- ・車内や在宅の避難者を確認しましょう
- ・村対策本部との情報共有に努めましょう

避難所の衛生管理

- ・定期的に検温しましょう
- ・マスクを常時着用しましょう
- ・手洗いをしましょう
- ・アルコールなどによる消毒をしましょう
- ・換気をしましょう
- ・トイレ掃除は定期的に行いましょう
- ・ゴミは分別し、集積所はきれいにしましょう

中川村避難所運営マニュアル 指定緊急避難場所（地域集会施設）編 簡易版

村対策本部（役場） ☎ 88-3001 中川文化センター ☎ 88-1005
伊南南消防署 ☎ 89-1119 駒ヶ根警察署 ☎ 83-0110

逃げ遅れ者ゼロに向け みんなと避難 みんなで避難